

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果・検証について

No.	事業名	事業概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）	総事業費 （円）	うち交付金充当額 （円）	事業実績	効果 （検証）	事業始期	事業終期	担当所管
1	地域経済活性化・生活応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している飲食店をはじめ、小売・サービス業等を営む小規模事業者の支援や、コロナ禍を踏まえた新しい日常における区民生活を応援するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業及びプレミアム付商品券販売事業を実施する。 ②本事業は「東京都生活応援事業」の補助金を活用するため、区負担分を交付金の対象経費とする。 ③区民・小規模事業者等	791,869,301	361,686,301	【キャッシュレス決済ポイント還元事業】 還元額：491,833,549円 利用人数：185,136人（推定） 参加店舗数：4,207店舗 【プレミアム付商品券】 商品券換金額：994,697,000円	各事業により区内店舗を支援するとともに、区民の生活応援を図ることができた。	R3.4.27	R4.3.30	産業振興課
2	経営安定化特別融資の実施に伴う信用保証料補助	①新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動に支障が出ている区内中小企業者等の資金繰りを支援するにあたり、金利負担の低減及び信用保証料の補助を通じて経営の安定化を図ることを目的として、経営安定化特別融資を実施する。 ②経営安定化特別融資の実施に伴う信用保証料補助を交付金の対象経費とする。 ③区内中小企業者	416,892,990	380,000,000	補助件数：2,103件	融資実行時に必要となる信用保証料を補助することにより、事業者負担の軽減を図ることができ、資金調達をしやすいことができた。	R3.4.1	R4.3.31	産業振興課
3	いたばしアーティスト応援事業	①コロナ禍の影響により、活動制限が続いている区内のアーティストに対して支援する。 ②（公財）板橋区文化・国際交流財団に対して助成し、公演等実施経費及び施設使用料24,500千円（490千円×50件）、アーティストバンクいたばしの活用周知パンフレット作成及び事務費3,100千円を交付対象経費とする。 ③「アーティストバンクいたばし」に登録されている個人・団体	40,351,519	40,351,519	助成件数：114イベント 助成額：36,569,523円 PRパンフレットの作成：2,939,456円 パンフレット：2,000部 リーフレット：40,000部 その他事務費：842,540円	区にゆかりのあるアーティストの新たな発掘に繋がった。また、有観客（ライブ）、無観客（オンライン）、両方（ハイブリッド）のいずれの開催でも対象とし、普段アーティストが利用している民間施設も対象としたことから、多くのイベント開催に繋がった。	R3.6.17	R4.3.25	文化・国際交流課
4	病院間連携体制整備事業	①入院期間の長期化によるコロナ病床のひっ迫を防ぐ対策として、区医師会と連携し、症状が軽快した方の転院の円滑化を図り、新型コロナウイルス感染症の入院療養が必要な方のための病床を確保する事業を実施する。 ②病院間連携体制整備事業として区医師会へ支払う委託料を交付金の対象経費とする。 ③区民・区内医療機関	151,250,000	72,906,180	転院元：212件 転院先：延2,729日	新型コロナウイルス感染症の療養期間を終えた患者の転院支援を行うことにより、コロナ専門病床を確保できた。また、転院先で機能回復訓練を受けること等により、在宅生活の復帰支援をすることができた。	R3.4.1	R4.3.31	予防対策課
合計			1,400,363,810	854,944,000	-	-	-	-	-